

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病態と治療Ⅰ（呼吸器・循環器・血液）		必修／選択の別	必修	授業時数(単位数)	30（1） 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	301
担 当 教 員	長尾 大志(呼吸器) 須佐 建央(循環器) 松原 タ子（血液） 他	実務経験と その関連資格	長尾:島根大学医学部 内科に医師として勤務 須佐:須佐クリニックに医師として診療に従事 松原:出雲市立総合医療センターで医師として勤務			
《授業科目における学習内容》						
疾病の生じる因子、症状や時間の経過に伴う変化、そして治療としてどのように取り組むかを学ぶ。その中で理学療法士がどのように関わっていくかを考える基礎とする。						
《成績評価の方法と基準》						
出席、課題提出、小テスト、筆記試験で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学[2]呼吸器 成人看護学[3]循環器 成人看護学[4]血液・造血器						
《授業外における学習方法》						
事前に指定テキストを読んでおく。						
《履修に当たっての留意点》						
授業中に口頭試問等行う。						
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器病学の基本的知識について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	呼吸器病学の基本的知識(学内:加藤先生)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器、アレルギーについて説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	呼吸器、アレルギー			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	かぜの診方について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	かぜの診方			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	SASについて説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	SAS			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	肺癌について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。	
		各コマにおける授業予定	肺癌			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器の構造と機能、病態、診断と検査について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	循環器の構造と機能、病態、診断と検査についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	【循環器】 循環器の構造と機能、病態、診断と検査		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	不整脈について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	不整脈についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	不整脈		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	大血管の疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	大血管の疾患についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	大血管の疾患		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	虚血性心疾患について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	虚血性心疾患についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	虚血性心疾患		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	心不全について学び、説明できるようになる。	テキスト、配布資料	心不全についてのテキストの箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	心不全		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液の基礎知識について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	血液の基礎知識		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	出血性疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	出血性疾患		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	赤血球疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	赤血球疾患		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	白血球性疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	白血球性疾患(リンパ液etc)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	白血球性疾患について説明できる。	テキスト AV機器	テキストを読んで予習・復習をする。授業内容をまとめる。
		各コマにおける授業予定	白血球性疾患		